

学習課題(小学校6年生)



【理科】

<内容> ※家の中では実験せず、写真を見て考えましょう。

◆「物の燃え方と空気」（教科書 21～25 ページ）を見て、物が燃える前と燃えた後で空気がどのように変わるのか考えましょう。【実験3】

①火が消えるまでろうそくを燃やした集気びんの中に、もういちど火のついたろうそくを入れると、火はすぐに消えてしまいます。どうしてだと思えますか。自分の考えを取組シートやノートに図で書いてみましょう。

※ろうそくが燃えた後、酸素は、どのようになったかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「燃えるビンと火が消えるビンで？」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301941_00000&p=box



②ろうそくが燃える前と燃えた後の空気を調べるために、実験(教科書 22～23 ページ)をすることにしました。

- ・教科書 206～207 ページを見て、石灰水と気体検知管の使い方を調べましょう。
- ・結果を予想して、取組シートやノートに書きましょう。

※酸素と二酸化炭素がふえたり、へったりするのかな。

③教科書 24～25 ページを見て、実験結果を確認し、物が燃える前と燃えた後で空気がどのように変化するのか、取組シートやノートに書きましょう。

※酸素や二酸化炭素は、どのように変化したかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「燃えたあとの空気を石灰水で調べると…」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301943_00000&p=box



NHK for School「燃えたあとの空気を気体検知管で調べると…」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301945_00000&p=box

<保護者による関わり方のポイント>

- ・この学習では、物が燃える前後で気体に変化することに気付くことを大切にしています。
- ・「ものを燃やすはたらきのある気体は何だったかな。」「酸素や二酸化炭素は、空気中にどれくらいあるのかな」など、これまでの学習を振り返りながら考えられるよう声をかけてあげてください。

